

私のすすめるこの1冊

横山 知郎 (数学科 准教授)

『岩波数学辞典』

日本数学会 編集

もし無人島に1冊だけ本を持っていけるとしたら、どんな本を持っていきますか？

私は、迷わずに岩波数学事典を持っていくでしょう。国語辞典なら知っているが、数学辞典とはいったい何かと思う人も多いのではないのでしょうか？そもそも、国語辞典は、わからない日本語があった時に、その意味を調べる物です。同様に、数学辞典とは、数学の用語でわからない事があった時に、調べる物です。また、国語辞典を見るのが好きという人もいますが、数学好きの人がみると数学辞典はかなり面白い本だと思います。

辞典なんかを持っていくよりは、もっとストーリーのある本を持っていった方が良いのではないのでしょうか？しかし、数学辞典は、辞典であるとともに、様々なストーリーを持った本です。なぜ数学辞典は、ストーリーを持っているのでしょうか？それは、一つの概念が、とても大きな流れの中に存在するかもしれないからです。さらに長い話の末にしか定義できない概念があり、それを理解する為には、様々なことを知っていなければならないからです。

言葉を理解するとは、どういう事でしょうか？それは、定義を覚える事とは違うように思えます。例えば、スポーツのルールを覚えたからと言って、スポーツを理解した事にはなりません。定石を覚

えたり、実際に、スポーツをしてみる事によって、少しずつ理解が深まる訳です。これと同様に、一つの概念の定義を覚えても、この概念を理解した事にはならないのです。この概念を使って、様々な例を考えたり、他の概念と結びつける事によって、理解が深まるだけなのです。

スポーツや音楽などの世界では、指導者はとても大事な存在です。例えば、学校の部活などでは、生徒の才能を生かすも殺すも、指導者の役割が重大です。多くのスポーツ選手は、良き指導者に巡り会う事によって、その才能を開花させて来た訳です。他方、悪い指導者にあたって、若者の才能がつぶされてしまう事もあります。数学においても、良い本に出会う事や良き指導者に恵まれる事は、その才能を開花させる為に必要です。反面、先生を嫌いになって、その教科自身を嫌いになってしまう生徒もいます。スポーツや音楽と同様に、いくら才能に恵まれたとしても、それを磨く機会が無いならば、その才能は枯れてしまうでしょう。そこで、この数学辞典は良きアドバイスを与えてくれる本であり、いわば非常に良い指導者といえるでしょう。実際、学生の頃は、多くの事を数学辞典から学びました。ぜひ、子供たちにチャンスを与える為に、小中高の各教室に数学辞典を置いてほしい物です。

図書館が新しくなりました！～リフレッシュラウンジ・中庭編～

平成 24 年度の増改修工事で、以前事務室があった場所は明るく開放的なラウンジになりました。今月は新しくできたリフレッシュラウンジと中庭についてご紹介します。



<リフレッシュラウンジ>

飲食 OK の場所で、お昼ご飯を食べたり、お茶を飲みながら勉強したりする学生さんの姿をよく見かけます。



<中庭>

ウッドデッキを敷いて整備した中庭にはベンチを置いています。今は寒いのでなかなか外に出る人は少ないのですが、気候のいい春などはここでお弁当を食べるのもおすすめ！



<リフレッシュラウンジ：通路>

こちらも飲食 OK の場所です。波型のデザインチェアでほっこり…。



ディスカッションにも使えるホワイトボード。今は、ちょっとした質問コーナーなんかを作っています！

企画展示室・イベント案内

終了しました：報告

第 2 回

写真展 **小さな花と実**
土倉亮一(本学名誉教授)

2013 年 12 月 3 日(火)～2014 年 1 月 31 日(金)にかけて、開催しました。期間中は約 300 名程の方々にお越しいただきました。



土倉先生は、今も小さな花や実を目に向け撮影されています。現在進行形の展示会ですので、これからも楽しみに！

次回告知

平成 25 年度

京都教育大学附属学校・園
「第 4 回こども美術作品展」

2014 年 2 月 19 日(水)～2 月 24 日(月)

※休館日を除く

※24 日(月)の最終日は 15:00 迄です。

京都教育大学附属学校・園(7 校園)における、子ども達の造形表現、図画工作、美術、工芸作品の成果を発表する機会となっています。子どもの生きた感性の作品を直接届け、創造的で心豊かな人間性をめざした附属校・園の取り組みの一端を紹介いたします。みなさん、ぜひご覧ください！

図書館からのお知らせ

春季休業に伴う長期貸出について

院生・教職員は1月15日(水)～3月13日(木)、学部生は1月29日(水)～3月27日(木)の期間に借りた図書の返却期限日が、4月11日(金)になります。
※視聴覚資料を除く。

ラーニングcommonsに設置しているIPC端末の利用停止について

すでに情報処理センター(IPC)からも連絡のあったとおり、システム更新のためIPC端末を利用できない期間があります。これに伴い、2014年1月6日(月)から2月末日まで、図書館のラーニングcommonsに設置しているIPC端末も利用できません。ご理解とご協力をお願いいたします。

卒業・修了予定の方へ

1. 貸出期間の延長

卒業・修了予定の方の貸出は2014年3月10日(月)までとなっています。それ以降も貸出を希望される場合は、所定の手続きを行うことにより、2014年3月25日(火)まで延長できます。カウンターでお尋ねください。

2. 卒業後も図書館を利用される場合

卒業生利用者としてご利用いただけます。卒業後の利用案内および利用証の申請書は卒業式(修了式)で配布し、当日から利用証を発行できますので、ご希望の方はお申込みください。なお、卒業後は本学の学生と利用条件が一部異なりますのでご注意ください。

※2014年3月末に卒業・修了しない方で、貸出中の図書の返却期限日が3月10日(月)になっている方は、2014年4月11日(金)に変更されます。図書館への申出は不要です。

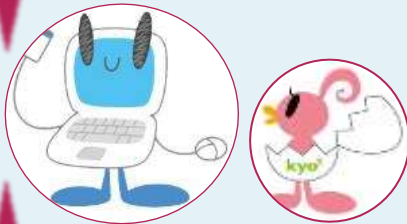
図書館システムの更新に伴うお知らせ

図書館システムの更新作業のため、開館日程が下記のとおり変更になっています。

2月13日(木) 9:00-17:00

2月14日(金)・2月15日(土) 休館

★2月17日(月)より、図書館ホームページやOPACが変わります。

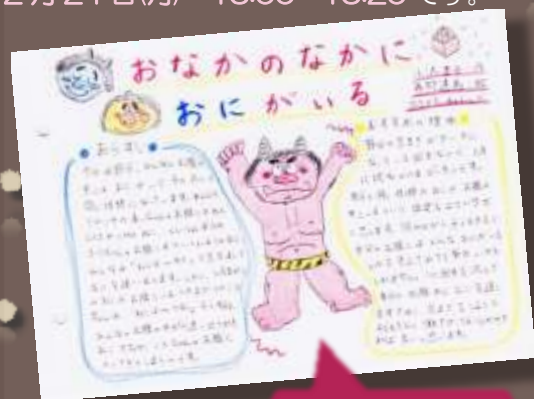


★同じ検索キーワードで、図書だけでなく論文も検索できるようになります。他にも便利な機能が追加予定です！



えほんのもり から

今月の読み聞かせ会は、
2月24日(月) 15:00～15:20です。



今月の絵本カードは
こちら！

『おなかのなかにおにがいる』

小沢孝子作；西村達馬絵

★おすすめポイント★

“節分の豆まきがテーマになっている絵本なので、2月に読むにはぴったり。自分のお腹からおにを追い出すために、豆まきをしよう！と子どもたちに働きかけることができれば良いと思います。

※絵本カードは幼児教育科の学生が作成しています。このほかにも毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ児童書コーナーに見に来てください。

「東日本大震災を受けての防災教育普及のための取り組み
—さまざまな論考の整理と三陸地域での現地検証—」

香川 貴志

京都教育大学紀要. 2013, No.123, pp.31-45

本稿は、2013年2月に実施した大学院「社会科教育教科内容論Ⅳ（地理分野）」における防災教育の実践活動をまとめたものである。今回は特別に学部学生にも受講を許可し、受講生は大学院学生4名、学部学生4名であった。筆者は、地理学の特質から巡検（エクスカージョン、フィールドトリップ）を長らく重視しているが、その実施に際して留意している点が4つある。一つ目は周到な下見を経て対象地域を選ぶこと、二つ目は対象地域もしくはテーマに関わる論文を事前学習で徹底して読み込ませること、三つ目は現地での討論や事後レポートを通じて学習内容の定着を図ること、四つ目に授業実践の記録を確実に残しておくことである。

この小稿は、初等・中等教育に関する専門雑誌の特集号に掲載された、防災教育に関わる論文の要旨を受講生に200字以内でキーワードとともにまとめさせた成果を載せている。当然ながら、これらの情報は事前学習の度に逐次更新して情報共有を図った。我われが被災地に立った時、現地の行政関係者や復興ボランティアと深い議論ができたのは、こうした事前学習に負うところが大きい。

被災地では、言葉を失うほどの被害の爪痕に直面し、また犠牲者たちがいかにして亡くなったのかなど話を伺い、こと防災に関しては「冷徹な防災意識と観察眼」、そして「温かい心」の両方が必要なことを体感できた。僅か3日間の現地行動であったが、受講生はもちろんのこと筆者自身も大きく成長できた。「行って良かった。是非とも再訪したい」との意見が異口同音に受講生から寄せられたことは、筆者にとってこの上ない褒め言葉となった。こうした授業実践の記録は、防災教育の普及にも有効活用できる。防災教育の重要性と実践方法を再認識するために是非ご一読をお願いしたい。「社会に貢献できる地理学」の姿も実感していただけるはずである。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 123号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/> にも公開予定です。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2014年2月							2014年3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1							1
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

2/8 入試のため学内者のみ利用可
2/13 システム更新のため17時閉館
2/14-15 システム更新
2/25-2/26 前期入試

3/5 館内整理日
3/12 後期入試

- 京都教育大学附属図書館ホームページ
<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>
- 携帯版図書館ホームページ
<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>



QRコード→

京教図書館 News No.161 (2014年2月号)
発行日:平成26年2月3日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp